

IMAGINE ROTARY

2022-23年度 RI会長／ジェニファー・ジョーンズ
RI.D2590ガバナー／志村 雄治
横浜旭RC会長／安藤 公一

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。
私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 二俣川相鉄ライフ 4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



横浜市幼稚園協会へエコペーパー石鹸配布



ガールスカウトとクリーン作戦



鎌倉・江の島へ親睦旅行

2023年5月24日 第2507回例会 VOL.54 No.40

■司会 SAA 岡田 隆

■開会点鐘 会長 安藤 公一

■出席報告

会員数	18名	本日の出席数	13名
本日の出席率	72.22%	修正出席率	88.89%

■本日の欠席者 市川、宋、中谷、二宮、福村

■他クラブ出席者

安藤、新川、田川、岡田（地区）

■会長報告

安藤 公一

先ずは、先週金・土と行われた岩沼 RC との合同旅行、夜のウクライナ避難民との会食、あいにくの雨模様ではありましたが、とても充実した有意義な時間を過ごせたと感じています。全てを取り仕切って頂いた五十嵐さん、ウクライナ避難民と横浜市国際交流協会の繋がりを探し、ご紹介していただいた二宮さん、ありがとうございました。目に見える形として我々の支援の気持ちをお伝えできる機会が持てたことはとても嬉しく思います。会員皆様のお力のお陰でロータリー活動が成り立っているのだと今更ながら感じ入った次第です。

また、その前日の18日は佐藤ガバナー補佐主催の新旧会長・幹事会に事務局佐藤さんもご参加頂きました。各会長から事務局の方に日頃の感謝を込めて手土産をお渡ししました。事務

局無くてはクラブの運営ができないことを各会長が仰っていました。

ウクライナといえばゼレンスキー大統領の突然の広島G7サミットへの参加には驚かされました。西側主要国首脳勢揃いの場所で原爆被災地である広島への訪問は更なる支援を得るためにはとても効果的だったと思います。これが一日も早いウクライナの平和に繋がることを祈っています。

昨日は雨と低温が南関東を襲い、一昨日から気温が15℃も下がり3月中旬の陽気となりました。寒い1日でした。これから数日は5月らしいカラッとした晴天が続くようですので一安心です。急激な温度変化は体調おみならず心の健康にも影響を与えるようです。世界的に一段落ついたと思われている新型コロナですが、中国では感染再拡大の兆しがあり、先週1週間で6千万人が感染したともいわれており、6月末にそのピークを迎えるのではないかとの報道もありました。まだまだ油断禁物です。

先週一年8ヶ月ぶりに日経平均株価が昨日3万円の大台をつけた以降1週間に渡り続伸しました。昨日は多少調整が入り3万1千円台は割り込みましたが未だ3万円台はキープしています。日本景気回復のキッカケとなる事を望んでいます。

スポーツでは、引き続き WBC 優勝戦士達のメジャーリーグ・日本プロ野球での活躍が連日報道されています。NBA では八村塁選手所属のレイカーズはプレーオフ地区決勝まで進みましたが、昨日敗れ敗退となってしまいました。大相撲5月場所は5場所ぶりの復帰となった照ノ富士は順調に勝っていて優勝戦線に名を連ねています。先週末に行われたラグビーリーグワンのプレーオフではリーグ戦2位のクボタスパローズ東京ベイがリーグ戦1位の王者埼玉パナソニックワイルドナイツを2点差で下し初優勝を飾り、その前日はリーグ4戦位の横浜キャノンイーグルスがリーグ3位の東京サントリーサンゴリアスを6点差で初めて破り3位に輝きました。どちらも見ごたえのある緊迫したゲームでした。9月8日からフランスで始まるラグビーワールドカップでの日本チームの活躍に期待を抱かせるものとなりました。選手の発表がたのしみです。

▷地区関係・クラブ関係

1) ローターアクト学友会の総会が6月18日に開催されるとの案内がきましたので、回覧しておきます。

2) 地区より2023-24の青少年交換のホストファミリーバンク名簿登載者募集の案内がきました。該当者がいなくても6月末日にはクラブとして地区に報告しなければなりません。回覧致しますのでご一読お願いします。

3) 次年度の「地区研修・協議会」動画視聴が4月10日から始まりました。各委員長の皆さんにおかれましては、活動計画作成の一助として是非ご覧になって頂きたいと思います。

4) 本日は、クラブ協議会となります。皆さん宜しくお願いします。

■例会臨時変更のお知らせ

○横浜緑 RC 6月14日(水)→15日(木)点鐘18時
夜間移動例会「期末懇親会」熱海大観荘

○横浜保土ヶ谷 RC 2023年7月より

例会開催日 火曜→月曜に変更 7月3日(月)より
※例会場・時間の変更なし

■米山記念館・岩沼合同親睦会・ウクライナ難民交流会の報告／五十嵐 正(最終頁参照)

■財務フォーラム 会長 EL 田川 富男

今期に於いて、残念ながら会員の減少により奉仕活動の活動も出来ない状況が続いている。

また、会員の減少により収入の部である会費の減額となり、クラブの活動が現在よりも厳しい状況になると考えられます。ロータリークラブとして目的である奉仕する活動が不可能な状態に陥ることになります。

新型コロナウイルス感染症も収束に向かっている感じがします。クラブの目的でもある奉仕活動が来期からも拡大することも予測されますが、現状のままでは資金的に活動が出来なくなる。

今後のためにも活動方法と資金確保が必要と考えられます。

▷会計／ 2022-23 年度会計 佐藤 真吾
<年度当初計画>

収入合計／ 9,231,065 円

支出合計／ 9,206,736 円

収支差額／ 24,329 円(次年度繰越金)

<理事会に提案した見直し検討案>

収入合計／ 9,231,065 円

支出合計／ 6,712,736 円

収支差額／ 2,494,000 円(次年度繰越金)

<4月末現在>

収入合計／ 9,565,103 円

支出合計／ 5,062,579 円

収支差額／ 4,502,524 円

<現在の残高要因の大きなもの>

収入①スマイル／計画 460,000 円

→実行 914,000 円(差額 454,000 円)

支出①例会／計画 1,771,000 円

→実行 443,847 円(差額 1,327,153 円)

支出②クラブ管理運営／計画 1,732,000 円

→実行 846,258 円(差額 885,742 円)

支出③奉仕プロジェクト／計画 1,110,000 円

→実行 133,144 円(差額 976,856 円)

年度末での次年度繰越金は

3,800,000 ～ 4,000,000 円の予想

■ニコニコ BOX

安藤 公一／①本日のクラブ協議会宜しくお願いします。②先週の岩沼 RC との親睦旅行とウ

クライナ避難民との会食、お疲れ様でした。アレンジ頂いた五十嵐さん、ウクライナ難民との繋がりをつけて頂いた二宮さんに感謝致します。田川 富男／岩沼 RC、ウクライナ交流会と親睦委員さんご苦労様でした。

五十嵐 正／皆様、先日の親睦旅行では、お世話になりました。ありがとうございました。

増田嘉一郎／親睦旅行では皆様と、特に北澤さん、岡田さんにはお世話になりました。おかげで楽しく過ごせました。

内田 敏／5月19日米山記念館へ親睦旅行、夜の中華街での交流会楽しかったです。企画して頂いた五十嵐さん北澤さんご苦労さまでした！

岡田 隆／先週の岩沼 RC との交流会、大変楽しく、美味しい食事も頂き感謝いたします。ご尽力頂いた皆さまにお礼申し上げます。

関口 友宏／岩沼 RC との親睦会、国際色豊かで大変有意義でした。役員の皆さん、ご苦労さまでした。

北澤 正浩／岩沼 RC との親睦旅行とウクライナ避難民との親睦会にご出席された方々、お疲れ様でした。今回のイベントを企画運営していただいた五十嵐さん、ありがとうございました。

関口 大樹／岩沼 RC との親睦会に参加された皆様、お疲れ様でした。個人的にとっても楽しかったです。

■クラブ協議会



▷会場監督 岡田 隆

今年度も北澤会員のご協力ものとWEBを交えた例会を進行させて頂き、結果皆さんスムーズに出席出来たのではないかと考えております。これを続けて頂いたお蔭で、皆さんも参加

する意欲が根付いたのではないかと思います。

今月から当会場で飲食も可能になりましたので、皆様集まって懇親も出来るのではないかと思います。今後も引き続きスムーズに出来る事願っております。

▷クラブ管理運営委員会 北澤 正浩

委員会活動については、一部の委員が積極的に活動していただき、滞りなくできたかと思えます。ただ、委員全員での協力体制ができなかったことが反省点です。

▷親睦活動 北澤 正浩

前半期は10月1日歓迎会、7月31日横浜旭ジャズまつり観覧、12月17日クリスマス・家族親睦会を開催し、多数の会員に参加していただきました。

後半は1月29日に開催された東日本復興支援チャリティーコンサートへの支援と、5月19日に五十嵐会員が企画・運営していただいた、岩沼 RC との米山記念館訪問及びウクライナ避難民との親睦会に協力いたしました。

新型コロナウイルスによる行動制限も解除され、今後さらに活発な親睦活動が可能になると思えます。

来期の親睦活動が、コロナ以前の盛り上がりになることを期待しております。

▷会報担当 副委員長／増田嘉一郎
会報は継続して発行されている。

▷増強委員会 佐藤 真吾

年度当初の目標は純増2名、これは地区方針に沿った形で出させて頂きました。

7月に関口大樹さんの入会して頂き、幸先のいいスタートをきる事が出来ましたが、その後は中々増強に結びつける事が出来ず、12月に二人退会になってしまいました。ですから4月末現在で-1名となっております。

現在、前回例会に出席して頂いた佐藤勉さん、入会の意志を示して頂いております。また、目黒さんが7月より復帰の申し出を頂いておりますので、来期になりますが、7月よりお二人参加をして頂けることになっております。

▷公共イメージ 五十嵐 正
公共イメージでは、研修・雑誌・広報が主な

役割で、残念ながら研修については行えませんでした。ただ、ある意味研修を兼ねて、毎月会員8名の方に雑誌の紹介をしていただきました。

広報につきましては、ズーラシア駅伝でのクラブ広告、また、災害対策委員会の「てんでんこ」を、認定NPO あっちこっち、狩場町東部自治会、法泉境木自治会、笹野台自治会に延べ1,500枚寄贈し広報に務めました。

▷奉仕プロジェクト委員会 市川 慎二

今年度は、新たな奉仕活動の創出と、会員が活動に参加して満足度を高めることを目標にしてきた。

▷職業奉仕では、コロナ前のような鶴ヶ峰中学校への職業講話の再開。

講師には、中谷会員と関口大樹会員にも依頼し、学生たちの学びの場での関りに、新会員にも満足感が得られたと思う。

また、新しく「一般社団法人かけはし」への活動支援として、こどもキャリア大学の講師派遣や、寄付の贈呈など行い、今後も活動や人との繋がっていくと思う。

▷社会奉仕では、活動としてはチャリティーコンサートへの参加くらいだったが、今年の旭ふれあい区民まつりは盛大になりそうなので、次年度の活動に期待できる。

その際、先程の「かけはし」にも参加してもらったり、ブースでの活動の変化も期待している。

▷ロータリー財団委員会 委員長／増田嘉一郎

ドル高の影響は、ポリオプラスに出たようである。年次基金寄付は、寄付者は16名、ポリオプラスは11名となった。皆様のご協力感謝する。

▷米山記念奨学委員会 委員長／内田 敏

米山記念奨学会です。いつもご協力頂きありがとうございます。今期特別寄付金予定額一人あたり2万円。合計36万円の所、4月現在29万3千円、ご協力頂いております。未収額6万7千円になっております。内訳は部分未納の方2名、未納の方2名です。是非ご協力の程お願いいたします。

▷災害対策委員会 五十嵐正

1、中長期的には地域に業助のネットワーク構築を目指すか、今期はクラブ内に業助の仕組みづくりを試みる。

2、災害対策におけるRC立ち位置は、大学・NPO・行政等の専門機関の活動の下支えが効果的と考え、地域にある専門機関を調査し、活動連携を模索する。

⇒2月に県の防災セミナーに参加し、クラブの10年にわたる防災支援活動を紹介し、その際の交流から、NPO（あっちこっち）の方のクラブにお越し頂き、卓話をいただきました。また、セミナーの際お配りしました「てんでんこ」が好評で、NPOやら、その後地域自治会3箇所に寄贈し、礼状も頂きました。

また、セミナーの際、県の社会福祉協議会の方と知り合い、クラブとして日頃から事前に備える仕組みとして、ボランティア保険について、意見を伺い、今度旭区の社協様をお訪ねし、意見交換を6月までには行いたいと思います。

3、災害体験施設へ訪問し見分を広げる。

⇒次年度委員会でお願ひ出来ればと思います。

4、岩沼RCとの連携を再確認すべく訪問し意見交換をする。

⇒これは、親睦・米山委員会と協同企画として、5月19・20日に、米山記念館訪問と合せて、横浜にて、合同親睦会、ウクライナ避難民交流会として行いました。

5、その他

⇒5月に岩沼RCから「世界が日本を助けてくれた」というオリジナル漫画を紹介されました。これを、横浜旭でも行ってはと提案を頂きました。これは次年度委員会にてご検討ください。

▷チャリティーコンサート部会 新川 尚

以前にご報告した通りですが、何年かぶりにコンサートを行うことが出来ました。その際の報告書今期中に出したいと思っております。

また、次年度は旭区との共催となりますので、皆様のご協力よろしくお願ひします。

▷会計（2頁参照）

■次週卓話

6 / 14 田川会員

2023年5月19・20日 岩沼RC・横浜旭RC親睦旅行及びウクライナ避難民交流会

▶計画概要

1. 萩観光の中型バスにて、二俣川出発
11時30分 三島駅にて岩沼RCと合流
12時 昼食
13時 米山梅吉記念館
14時30分 三島大社参詣
18時 横浜着
18時30分 中華街にて親睦会
2. 合同親睦会（担当／北澤正浩）
3. ウクライナ避難民との交流会
4. ウクライナ支援金について目録贈呈
5. 20日(土)横浜観光（担当／関口大樹）

米山記念館例会場にて



鰻・桜屋にて昼食



萩観光バス



三島大社参詣

岩沼 RC・横浜旭 RC 親睦及びウクライナ避難民交流会

【懇親会】

▷司会／北沢親睦委員長

本日は横浜旭 RC と、ウクライナの方々、並びに岩沼 RC のの方々による合同親睦会を開きたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。それでは開会の挨拶を横浜旭 RC 安藤会長よりお願ひします。

▷安藤会長

皆様今晚は、横浜旭 RC 今年度会長を務めさせていただいております安藤と申します。



本日はウクライナの避難民の方々、そして東日本大震災以来、非常に深く密度の濃い交流をさせていただいております。岩沼 RC の皆さん。ようこそいらっしゃいました。

こういう機会に交流を深めて、お互い理解しあっているということ、このような機会を設けました。

また横浜市国際交流協会 (YOKE) 様のお蔭で、ウクライナ避難民の方々と交流ができる機会を得ました。

ロシアの侵略が始まって1年以上経過しました。その際クラブの中から、ロータリークラブ全体ではなく、横浜旭 RC として身近にご協力出来る事は無いだろうかと考え、クラブ会員事業所において募金を行い、YOKE 様のご協力を経て、本日の交流会実現の運びになりました。

私が会長の時、このような機会が出来ることは、幸せですし、我がクラブの会員は大した者です。

本日は皆さん楽しんで、この機会を通して交流を深めた参りたいと思っております。皆さん今日はよろしくお願ひします。

▷横浜国際交流協会、小野崎理事長

皆様今晚は、公益財団法人横浜市国際交流協

会の理事長としております小野崎信之と申します。

本日は横浜旭 RC の皆様、お招きくださりまして誠にありがとうございます。そして、多



大なご支援をいただくということで、本当に心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。

ウクライナの避難民の支援、昨年の4月から始まり、横浜には避難民の方々、100名を超える方がいらしゃっております。元々横浜市にはウクライナの方123人の方がいらしゃっておりますが、それと同規模の方々が横浜にいらしゃったこととなります。

日本全国をみますと2,400名を超える避難民の方々がいらしゃっている、ただ本国に目を向けますと2,000万人を超える方々が国外に避難されている、まだまだそういう状況です。

戦況は見通せないことから、まだまだ支援が必要、私共もしっかり支援をしていきたいと思っております。

私共国際交流協会は身近な窓口として、避難民の方々の様々なご相談をお受けしておりますが、プラス日本語の学習支援だったり、最近は避難生活が長期化してきますと、就労の問題だとか、戦争が長引いたり、残してきた家族が心配だとか、心を病む方もいらしゃる、そういった心のケアも含めて、あるいは健康問題も含めて、いろいろとご支援しているところであります。

早くこの戦争が終わって平和になればいいなと心から願っております。ただ、この情勢は如何ともしがたいところですが、早く世界の力で終結することを祈っております。

これは本当かどうか分かりませんが、ゼレン

スキー大統領がG7に来るようなので、何か進展があればいいなと思っております。我々が出来ること一つ一つ行っていきたくと思っております。

引き続き皆様方にはウクライナ支援をお願いしたいと思っております。

本日は岩沼市の皆さんもいらっしゃっておりますが、災害が一度起こるとその復興というのは並大抵のことではないと思っております。

避難民の方も残してきた家族のことが心配で、毎日連絡したり、中にはウクライナに戻って行かれる方もいらっしゃいますが、やはり被害は酷い状況で、復興まで息の長い支援が必要だと思っております。どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。本日はありがとうございます。



▷募金の贈呈（安藤会長・ウクライナ代表）

▷ウクライナの方々から一言

▷通訳／アリョーナ：河瀬アリョーナさん

ロータリーの皆様本日はありがとうございます。私は国際交流協会で通訳をしています。アリョーナと申します。一生懸命通訳をしたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

▷ラリッサさん

実は日本にいることで、それは素晴らしいことで戦争の事を忘れることも出来ます。何故と言ひますと、ロータリーさんとか皆さんのお蔭で、支援してくれる日本の皆様のお蔭で、日本にいる時は戦争の事を少し忘れる時もあります。もちろん現地に残っている親戚や友達のことが心配で、こんな素晴らしい国にいる時は、はじめは緊張していましたが、少し落ち着きがでてきて、楽しんでるというよりは、落ち着くこと。皆さんには非常に支援していただきありがとうございます。それは今私たちは素



左よりラリッサ・アリョーナ（通訳）・アリョーナ両親の方々
晴らしい国に居ること、ウクライナに残っている人の気持ちを伝えたいと思ひます。

ラリッサさんは元々体操のコーチを大学でやっております、今は現地に残っている子ども達とオンラインでレッスンをしている、これを続けられることも支援でありますので、皆様には「ありがとう」という気持ちです。そして是非日本人の皆様には伝えたいことは、日本の空の上にはそのような事起こらないように、これからも日本は頑張ってください。

▷アリョーナのお母様（ナタリア・オヌフリクさん）

みなさんにはいろいろと有難うという気持ちで感謝しております。ウクライナから避難して来た時は、攻撃の中で避難してきて、今は平和な国で、はじめに大きいストレスがあつて、いろいろなグループに参加したり、パーティーとかに参加し、日本人からいろいろ支援をいただく中で、段々とストレスが減り、少しずつ落ち着く気持ちになりました。それから横浜にいる避難民の方たちからの「ありがとう」という気持ちを伝えたいと思ひます。

ウクライナで戦争が終わったら皆さん是非観光で来てください。

▷アリョーナのお父様（ステパン・オヌフリクさん）

これまでの話と同じですが、日本のみなさんに支援をしていただき「ありがとう」と感謝しております。今ウクライナでは大事な事があつて、みんなの支援やサポートで、今ウクライナにいる家族は皆日本の事が大好きとおもっていることで、その支援はすごく感じ入ることです。有難うございます。



乾杯▷岩沼 RC 会長半澤様

先日ニュースを見ていたらウクライナ政府の方が日本に来ていらして、リモコンで動く重機を視察しておられて、これ素晴らしと言われており、そろそろ戦争の終結も視野にいらして、そういう方が動いているのかと感じております。一刻も早い戦争終結を祈っております。



横浜旭さんとは7年程前に米山記念館に行きまして、その時は箱根の方に泊まっていたのですが、その時も手厚いご接待とご案内を頂きました。

震災以来毎年サンタの事業で、足しげく通って頂きまして、大変頭の下がる思いでおります。今度は復興した松島などお連れしたいと思っております。

それでは、今後の横浜旭 RC の皆さんと岩沼 RC とウクライナの方々との更なる交流、絆を祈念して乾杯。

▷ 20 日横浜観光



	米山記念館	懇親会	20日観光	集金
安藤 公一		¥10,000		
市川 慎二		¥10,000		
五十嵐夫妻	¥15,000	¥10,000	参加	
北澤 正浩	¥15,000			
増田嘉一郎	¥15,000			
新川 尚	¥15,000		参加	
二宮麻理子		¥10,000		
岡田 隆	¥15,000			
関口 大樹			参加	
関口 友宏		¥10,000		
田川 富男	¥15,000		参加	
内田 敏	¥15,000			
高崎 様		¥10,000		
桑原 夫妻		¥20,000		
佐藤 夫妻		¥20,000		
岩沼 (5名)	¥75,000			
岩沼 (鯨岡)		¥10,000		
	¥180,000	¥110,000		¥290,000
	12名	11名	10名	
ウクライナ		5名		
		懇親会合計	28名	
クラブ予算				¥204,870
			合計	¥494,870

支出経費	金額	
19日昼食	¥52,800	桜屋
懇親会	¥245,500	菜香新館
タクシー	¥31,650	ふたえ交通
シーバス	¥8,000	10名
タオル	¥400	足湯
20日昼食	¥35,820	権之助
秋観光	¥120,700	
小計	¥494,870	